

技術の名称

道案内システム

適用分野

駅や繁華街などの案内ステーション、交番

- 目的 ロボットによる道案内を目的地まで同行することなく効率的に行う。
- 効果 本発明によれば、目的地までの経路のポイント箇所をロボットがジェスチャと声で説明するので、目的地までの経路を容易に知ってもらえ、目的地まで同行することなく効率的な道案内をすることができる。

- 技術概要
特記事項,図
など

本発明道案内システムは、道案内ロボット10と、表示装置12と、床センサ18とから構成され、床センサ18が人間Aを検出するとロボット10は人間Aに道案内は必要か否かを問い合わせ、必要な場合は人間Aに目的地を聞き、現在地から目的地までの経路を要所(経路ポイント)ごとに順次表示装置12で表示するとともに、その各要所毎に人間Aが進むべき方向を、発話とジェスチャとで説明する。



- 主たる提供特許
 - 特許等の名称 : 道案内システム
 - 登録番号 :
 - 出願番号 : 特願2006-092934
 - 公開番号 :

出願日:平成18年3月30日

- 実施実績 ○有、無
- 提供形態 ○実施許諾、×権利譲渡

お問合せ先 株式会社 国際電気通信基礎技術研究所(ATR) 経営統括部 知的財産チーム
〒619-0288 京都「けいはんな学研都市」光台二丁目2番地2
TEL 0774-95-2521 E-mail ; patent@atr.jp